



シーサーガード  
ユーザーマニュアル  
(クライアント PC コース  
ベーシック/ライト)

## 目次

1	はじめに .....	3
2	アカウント設定を行う .....	4
2.1	アカウント初期設定 .....	5
3	ユーザー専用ページ.....	8
4	エージェントをダウンロードする.....	9
5	エージェントをインストールする.....	10
6	バックアップする .....	17
6.1	バックアップポリシーを作成する .....	17
6.2	バックアップポリシーを編集する .....	23
6.3	バックアップポリシーを削除する .....	25
7	データを復元する .....	28
8	レポートを生成する.....	33
9	シーサーガードを削除する.....	35
9.1	シーサーガードのエージェントをアンインストールする.....	36
9.2	ユーザー専用ページから機器を削除する.....	40

## 1 はじめに

本書は、オンラインバックアップサービス「シーサーガード」クライアント PC コース ベーシック（以下ベーシック）、クライアント PC コース ライト（以下ライト）のユーザーマニュアルです。

「シーサーガード」は、株式会社 DOVA（以下、弊社）の提供するデータセンターに、お客様の大切なデータを暗号化し、保存するサービスです。ユーザーは WEB ブラウザを利用して、データのバックアップ、復元が簡単に実行可能です。

本書では、以下の内容について解説します。

- アカウント設定  
弊社にてお申込み内容を確認し、アカウントを発行させていただきます。アカウントが発行されると、ユーザー専用ページにアクセスが可能となります。
- シーサーガードのインストール  
ユーザー専用ページから、シーサーガードのインストーラーをダウンロードし、導入機器へエージェントをインストールします。
- バックアップ設定  
ユーザー専用ページから、自動バックアップ設定を行います。
- 復元設定  
バックアップデータから必要なデータを復元します。
- レポートの生成  
バックアップに関するレポートを生成します。
- シーサーガードの削除  
導入機器から、シーサーガードのエージェントをアンインストールし、機器をバックアップ対象から削除します。

## 2. アカウント設定を行う

お申込み完了後、弊社からシーサーガードユーザー専用ページの、ログイン用のアカウントを発行致します。初回ログイン時のみ、アカウント設定が必要となりますので、以下の手順の通り、初期設定を行ってください。

ご利用開始希望日、ご担当者様宛にアカウント発行メールが送信されます。  
アカウント発行メールは、以下の内容が記載されています。

【例：アカウント発行メール】



- 件名：株式会社ドヴァのアカウント情報 - 【ご登録の会社名】  
※個人でご契約の場合は【個人】と表示されます。
- 差出人：[Automated\\_Notification\\_Do\\_Not\\_Reply@livevault.com](mailto:Automated_Notification_Do_Not_Reply@livevault.com)
- 宛先：ご登録のご担当者様
- 本文：
  - ユーザー専用ページ「URL」（画像赤枠）
  - ユーザー専用ページ「ログイン名」
  - ユーザー専用ページ「パスワード」

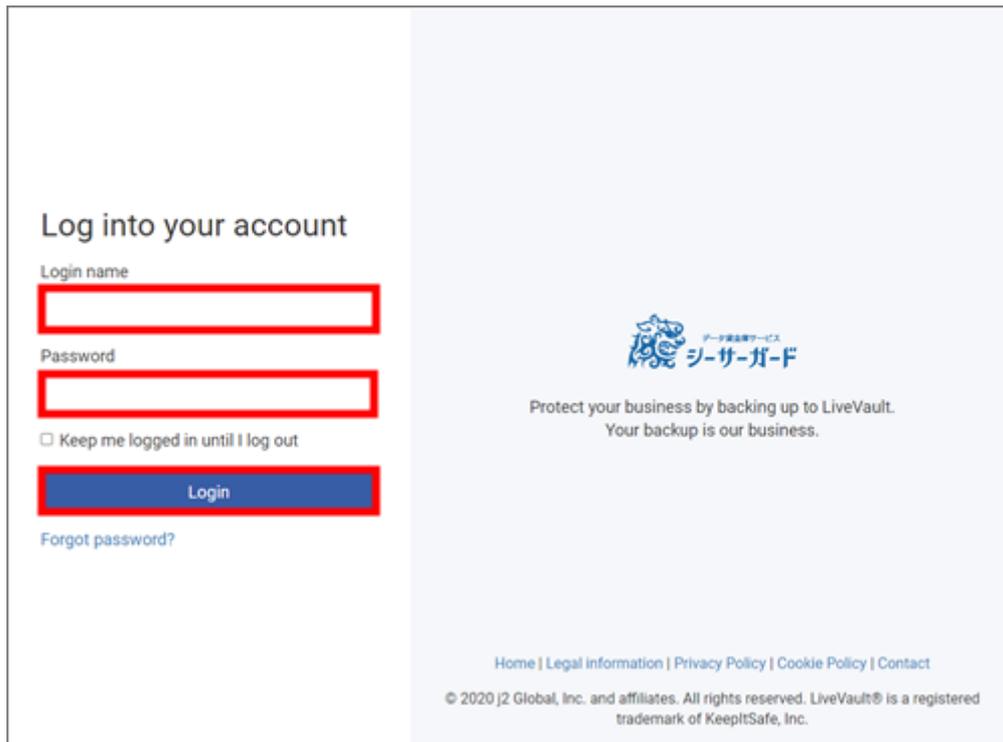
本文に記載されたパスワードは、一時パスワードです。  
アカウント発行メールを受信したら、まずユーザー専用ページにアクセスし、パスワードを任意のものに変更してください。

## 2.1 アカウント初期設定

WEBブラウザから、アカウント発行メールに記載されたユーザー専用ページ「URL」にアクセスします。

ユーザー専用ページ「URL」

<https://shisaguard.onlinebackup.com>



- Login name : アカウント発行メール本文に記載された「ログイン名」
- Password : アカウント発行メールに記載された「パスワード」

「ログイン名」「パスワード」を入力し、「Login」をクリックしてください。



アカウント情報入力画面に移行しますので、必要事項を入力してください。

「☆」は入力必須項目です。なお、ログイン名は変更できません。

※個人契約の方は、「会社」欄にもお名前を記入してください。

サイトに進む前に、以下の必須情報を入力してください。

☆必須フィールド

セキュリティ上の理由から、ログインパスワードの変更を要求します。以下のフィールドに新しいパスワードを入力してください。次回ログインするときには、この新しいパスワードを使用する必要があります。

新しいパスワード  ☆

パスワードの確認  ☆

---

ログイン名

電子メールアドレス  ☆

電子メールの言語  ▼

名  ☆

姓  ☆

入力が完了しましたら、「保存」をクリックしてください。

「ようこそ！」と表示された画面に推移しますと、アカウント設定は完了です。

シーサー株式会社 (顧客)

管理権 (ロール)

**ようこそ！**

シーサーガード+BACKUPのWebインターフェイス株式会社ドヴァ・バックアップサービスへようこそ

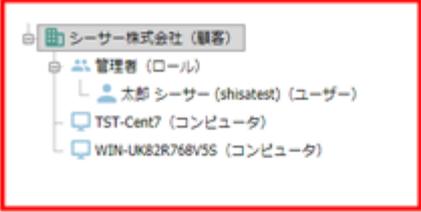
実行する操作を選択してください。

開始前に行ういくつかの共通の操作は、以下のとおりです。

**システムの管理：**ナビゲーションツリーからコンピュータ、アプライアンス、または保管庫を選択し、そのシステムの情報を表示または編集します。新しいコンピュータを追加するには、上部のメニューバーの【ダウンロード】オプションを選択します。

### 3 ユーザー専用ページ

シーサーガードに関するすべての操作は、ユーザー専用ページから行います。



**ヒント:** 項目を右クリックすると、追加オプションが表示されます。

**ようこそ!**

シーサーガード +BACKUPのWebインターフェイス株式会社ドヴァ・バックアップサービスへようこそ

**実行する操作を選択してください。**

開始前に行ういくつかの共通の操作は、以下のとおりです。

**システムの管理:** ナビゲーションツリーからコンピュータ、アプライアンス、または保管庫を選択し、そのシステムの情報を表示または編集します。新しいコンピュータを追加するには、上部のメニューバーの【**ダウンロード**】オプションを選択します。

**管理タスクの実行:** ナビゲーションツリーでロールテンプレート/ロール、グループ/共有グループ、またはスケジュール/サブスクリプションを選択し、管理情報を表示または編集します。新しいロールテンプレート、ロール、共有グループ、グループ、またはスケジュールを追加するには、リソースの追加先となるナビゲーションツリー内の場所を右クリックします。

**アカウントの編集:** ページ上部にあるメニューバーの【**アカウント**】項目を選択し、アカウント情報にアクセスして編集します。

シーサーガード +BACKUPの開始に関する**ヘルプを表示**の場合は、画面上部にある【ヘルプ】をクリックします。ヘルプシステムには、コンピュータのバックアップを開始する方法、および復元を要求する方法についての情報が含まれています。また、支援を求めるための連絡先についての情報が含まれています。特定の画面についての即時ヘルプを表示するには、画面の右上隅にある「?」アイコンを選択します。これにより、現在のページのすべてのフィールドおよびボタンの詳細画面が表示されます。

会社名の下に、ツリー構造で、ユーザー情報、接続機器が表示されます。

管理者は、各項目をクリックもしくは右クリックすることによって、導入機器の編集、追加、削除などの作業を行うことができます。

導入機器のデータバックアップ、復元も、ユーザー専用ページから実施します。

## 4 エージェントをダウンロードする

シーサーガードのインストーラーは、ユーザー専用ページからダウンロード可能です。ユーザー専用ページにログインし、画面右上の「ダウンロード」をクリックします。



ダウンロード可能なエージェントソフトウェア一覧が表示されます。



ベーシック、ライトをご契約の場合は「Windows Desktop」の中からダウンロードしたいソフトウェアを選択し、「ダウンロード」をクリックしますと、ダウンロードを開始します。

## 5 エージェントをインストールする

エージェントソフトウェア一覧にある「Windows Desktop」の中からダウンロードしたいソフトウェアを選択し、「ダウンロード」をクリックしますと、ダウンロードが開始します。

※エージェントソフトウェアをインストールできる台数については、ベーシックとライトで異なりますのでご注意ください。

ベーシック : 4台 (別途台数追加オプション有)

ライト : 1台 (台数追加不可)

「Windows Desktop」の中から、①対象のバージョンを選択し、②ダウンロードをクリックしてください。

[エージェントソフトウェア](#)   [ユーティリティ](#)

---

↓ **ダウンロード可能なエージェントソフトウェア。**

新しいコンピュータは素早く簡単にインストールできます。LiveVaultエージェントインストールキット(以下参照)をダウンロードし、バックアップの対象とする各コンピュータにインストールします。インストールプログラムを実行すると、ユーザー名とパスワードを要求されます。インストールが完了した後、自分のユーザー名とパスワードを使用してこのサイトにログインし、プロンプトに従ってコンピュータを構成してください。システム要件の完全なリストを参照するには、[ヘルプ]をクリックします。

新しいサーバーをシーサーガード +BACKUPに追加する場合は、必要なコストについてエンドユーザーと協議し、同意を得るようにしてください。これは、新しいサーバーのアクティブ化料金およびサーバーの最小料金などのコストが発生する場合があります。

利用可能な株式会社ドヴァダウンロードキット:

- Windows (MS Hyper-V, Exchange, SQL Server, Oracle Database Server などのサポートを含む)
  - Windows Server 2019 x64用LiveVaultエージェント
  - Windows Server 2016 x64用LiveVaultエージェント
  - Windows Server 2012 R2 x64用LiveVaultエージェント
  - Windows Server 2012 x64用LiveVaultエージェント
  - Windows Server 2008 R2 x64用LiveVaultエージェント
  - Windows Server 2008 x64用LiveVaultエージェント
  - Windows Server 2008 x86用LiveVaultエージェント
  - Windows Server 2003 x64用LiveVaultエージェント
  - Windows Server 2003 x86用LiveVaultエージェント

①

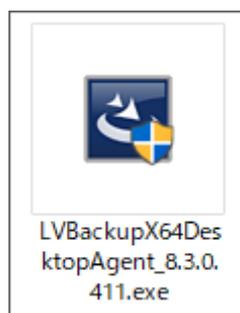
- Windows Desktop
  - LiveVaultエージェント for Windows 10 x64
  - LiveVaultエージェント for Windows 7 x64

- Linux
  - Linux用LiveVaultエージェント
  - 64ビット版Linux用LiveVaultエージェント

②

戻る
ダウンロード

ダウンロードしたインストーラーは、「.exe」形式のファイルとなります。

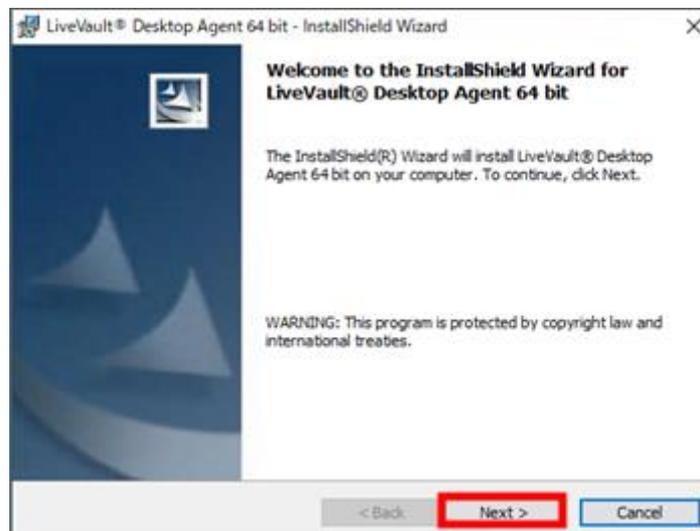


インストールしたい機器にインストーラーを保存してください。インストーラーファイルをダブルクリックしますと、インストーラーが起動します。インストール中は、ログイン認証が必要となりますので、必ずネットワークに接続した状態で実施してください。

実行ユーザーが管理者ではない場合、コンピュータに変更を加える許可を求められます。「はい」をクリックして先に進んでください。



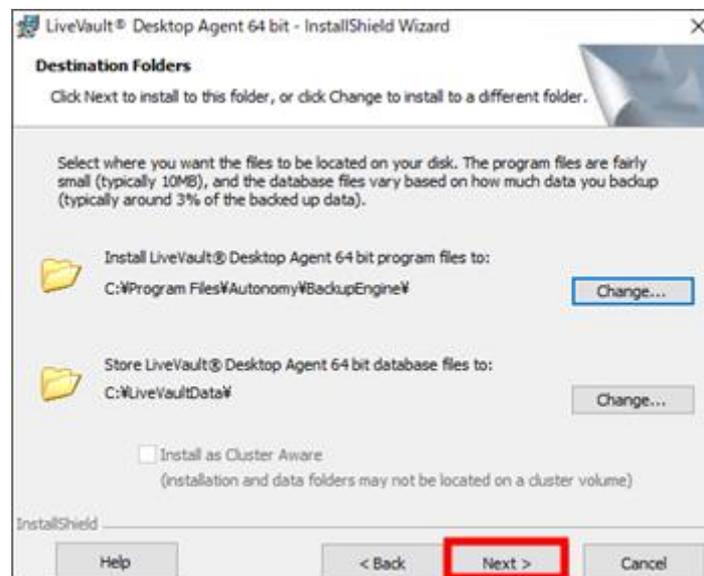
InstallShield Wizard が開いたら、「Next」をクリックします。



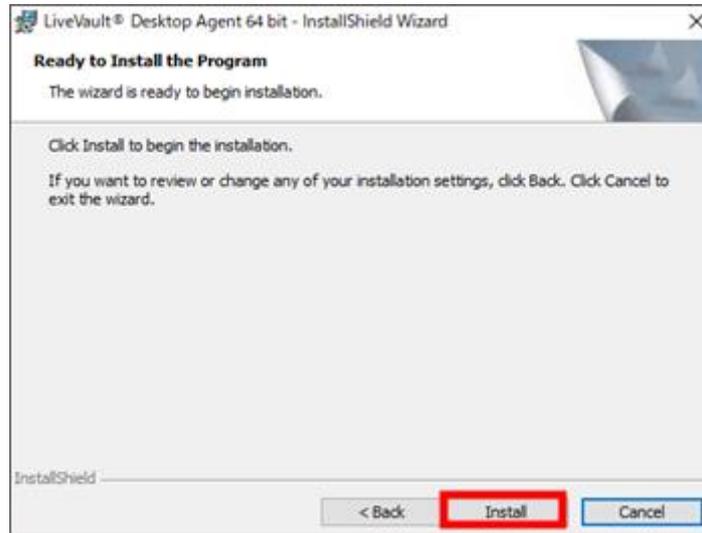
ライセンス契約をご確認いただき、「I accept the terms in the license agreement」を選択して「Next」をクリックします。



インストール先フォルダを設定します。デフォルト値からフォルダを変更する場合は、「Change」をクリックして別のフォルダを指定してください。設定が完了しましたら、「Next」をクリックします。

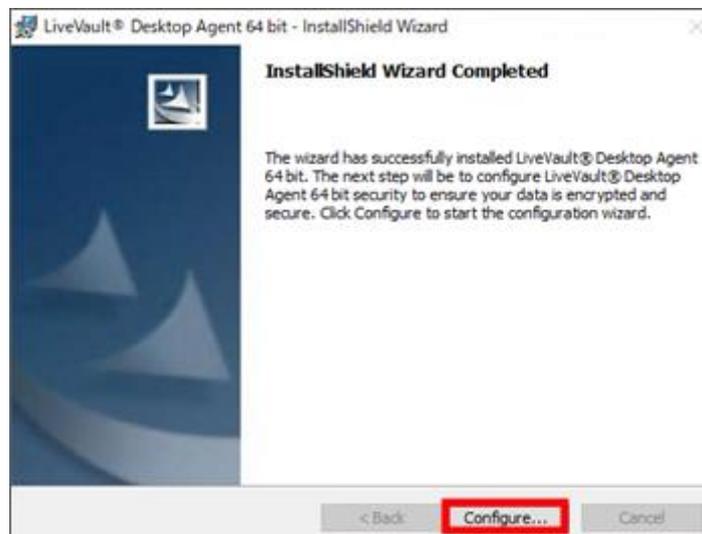


インストール準備が整いましたので、「Install」をクリックして、インストールを実施します。



「InstallShield Wizard Completed」と表示されましたら、エージェントのインストールは完了です。

次に、アカウントとの接続を行いますので、「Configure」をクリックして先に進んでください。

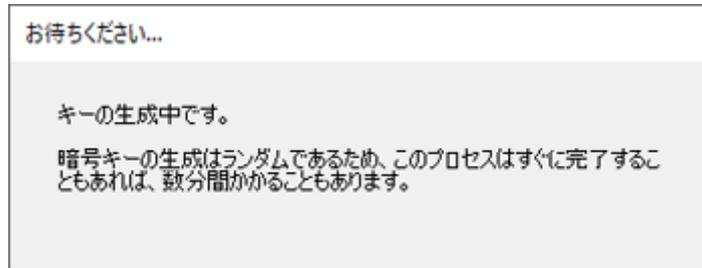


LiveVault 構成ウィザードが起動します。以下の内容を入力して、「次へ」をクリックします。

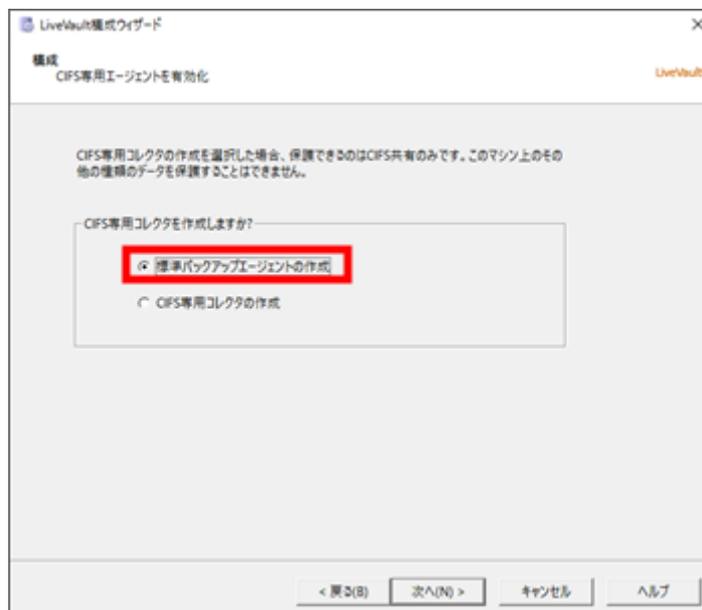
- ユーザー名：ユーザー専用ページの「ログイン名」
- パスワード：ユーザー専用ページの「パスワード」

「新しいサーバーをバックアップサービスに追加」を選択して「次へ」をクリックします。  
 ※ベーシック、ライトをご契約でも、ここでは「新しいサーバー」を選択してください。

「キーの生成中です」とポップアップが表示されますので、ポップアップが消えるまでお待ちください。



CIFS 専用エージェント有効化画面では「標準バックアップエージェントの作成」を選択してください。



データ暗号キーのパスワードを決定し、「次へ」をクリックします。

※こちらのパスワードは、データの復元に必要となりますので、絶対に紛失しないでください。紛失してしまった場合、データは復元できなくなります。

以上で LiveVault 構成は完了です。「完了」をクリックし、LiveVault 構成ウィザードを終了してください。

## 6 バックアップする

バックアップ設定はユーザー専用ページから行います。バックアップポリシーを作成しますと、設定した時間に自動でバックアップが実行されるようになります。

### 6.1 バックアップポリシーを作成する

ユーザー専用ページにログインしますと、左枠に、エージェントインストール済の機器が表示されますので、バックアップポリシーを作成したい機器をクリックしてください。

**ようこそ!**

シーサーガード+BACKUPのWebインターフェイス株式会社ドヴァーバックアップサービスへようこそ

実行する操作を選択してください。

開始前に行ういくつかの共通の操作は、以下のとおりです。

**システムの管理:** ナビゲーションツリーからコンピュータ、アプライアンス、または保管庫を選択し、そのシステムの情報を表示または編集します。新しいコンピュータを追加するには、上部のメニューバーの【**ダウンロード**】オプションを選択します。

**管理タスクの実行:** ナビゲーションツリーでロールテンプレート/ロール、グループ/共有グループ、またはスケジュール/サブスクリプションを選択し、管理情報を表示または編集します。新しいロールテンプレート、ロール、共有グループ、グループ、またはスケジュールを追加するには、リストの追加先となるナビゲーションツリー内の場所を右クリックします。

**アカウントの編集:** ページ上部にあるメニューバーの【**アカウント**】項目を選択し、アカウント情報にアクセスして編集します。

シーサーガード+BACKUPの開始に関する**ヘルプを表示**する場合は、画面上部にある【ヘルプ】をクリックします。ヘルプシステムには、コンピュータのバックアップを開始する方法、および優先を要求する方法についての情報が含まれています。また、支援を求めるための連絡先についての情報が含まれています。特定の画面についての即時ヘルプを表示するには、画面の右上隅にある「?」アイコンを選択します。これにより、現在のページのすべてのフィールドおよびボタンの詳細画面が表示されます。

**ヒント:** 項目を右クリックすると、追加オプションが表示されます。

基本情報設定の登録画面が表示されます。

- コンピュータの名前を指定してください。  
ユーザー専用ページでの表示名となります。任意の名称を設定してください。  
名前の入力必須項目です。
- このコンピュータで実行する操作を選択してください。  
バックアップを行いますので、「データのバックアップおよび復元」を選択します。

入力内容をご確認の上、「保存」をクリックしてください。

シーサーガード+BACKUPにバックアップするコンピュータの構成を素早く簡単に行うことができます。このウィザードの手順に従うと、コンピュータの設定に必要な基本情報を取得し、何のデータをバックアップするかを定義できます。この操作を行った後、次回クリックしてコンピュータを管理する際に、追加設定やオプションを指定できます。

☆必須フィールド

コンピュータの名前を指定してください。

名前:  \*

例: マイファイルサーバー

このコンピュータで実行する操作を選択してください。

データのバックアップおよび復元

このコンピュータではデータを復元のみ

キャンセル    削除    **保存**

トップページに戻り、「新しい標準ポリシーの追加」をクリックします。

シーサー株式会社 (顧客)

- 管理権 (ロール)
- 本部 シーサー (shisateki) (ユーザー)
- TST-Cent7 (コンピュータ)
- WIN-UK82R768V55 (コンピュータ)**

**コンピュータ "WIN-UK82R768V55"**

**はじめに**

LiveVaultを使用してサーバーのバックアップを開始するには、最初に「ポリシー」を作成する必要があります。これは、システム上のバックアップ対象ファイル、およびバックアップ頻度をLiveVaultに指示するための一連のルールです。最初に、システム状態ファイルを含む**標準ポリシーを作成しておくことを推奨**します。これらのファイルはディザスターリカバリーに必要です。

**新しい標準ポリシーの追加** (このポリシータイプは、選択されたファイル、ディレクトリ、またはドライブのバックアップに使用します。)

ヒント: 項目を右クリックすると、追加オプションが表示されます。

バックアップ構成を設定します。

バックアップポリシーの名前を設定してください。名前の設定は入力必須項目です。

☆ 必須フィールド

☆

名前の変更

キャンセル

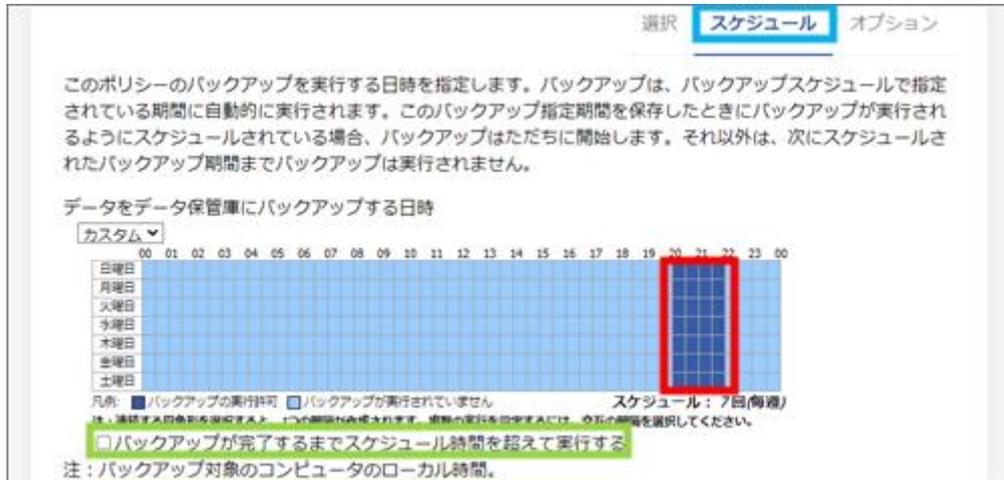
【選択】タブで、バックアップするフォルダもしくはファイルを指定します。

左枠のフォルダを展開し、右枠でバックアップするフォルダもしくはファイルにチェックを入れます。フォルダにチェックを入れた場合、フォルダ以下全てがバックアップ対象に指定されます。



【スケジュール】タブは、バックアップの実行を許可する時間を設定します。

※余裕をもった時間設定を推奨します。特に、初回のバックアップは時間がかかります。初回バックアップ実行後は、必ずバックアップ結果をご確認ください。



- データをデータ保存庫にバックアップする日時  
スケジュール表が薄い青色で表示されている場合は、ユーザーが自由に時間を指定することができます。バックアップを許可した時間は、濃い青色で表示されます。30分単位での指定が可能です。  
時間の間隔を空けずに連続して選択した場合、バックアップはその連続したスケジュールの期間に各1回のみ実行されます。したがって、長期間の間隔（たとえば、金曜日の午前8時から午後10時まで）を選択した場合、バックアップはこの期間に1回のみ実行されます。

以下は任意のオプションになります。

- バックアップが完了するまでスケジュール時間を超えて実行する  
許可した時間内にバックアップが完了しない場合、バックアップはキャンセルされます。（初回バックアップ後のスケジュールによるバックアップが対象となります）

【オプション】タブは、任意の設定となります。必要に応じて設定してください。  
入力が完了しましたら、「完了」をクリックします。

選択 スケジュール オプション

ポリシーにバックアップされたデータを保存する期間  
 保存ポリシー 30日プラン, 30 Day Continuous (30 days retention)

オプションで、バックアップ実行の前または後にプログラムが実行されるよう指定できます。このオプションは拡張機能であり、バックアップが実行される前にデータを交換するなどの操作を行う場合に使用できます。デフォルトでは、これらのフィールドは空白のままになります。

各バックアップの前に行うプログラム   
 各バックアップの後に行うプログラム   
(例: C:\path\nameまたは/path/name、OSによって異なります)

このポリシーを無効化 (ファイルをバックアップしない)

システム状態のバックアップの頻度を多くても次の時間毎に行われるように制限  時間

キャンセル 次へ

バックアップ構成を確認し、「完了」をクリックします。

**バックアップ構成の確認...**

**標準のバックアップポリシー**  
 ポリシー "テストポリシー":  
 バックアップスケジュールカスタム (必要に応じてスケジュール時間を超えて実行)  
 保存ポリシー 30日プラン, 30 Day Continuous (30 days retention) (Keep 192 backups without coalescence Six hour backups will be retained for 7days Daily backups will be retained for 31)

**ファイルシステムのバックアップ ルール**

選択	ルールの種類	ファイル	ディレクトリ	バックアップポリシー	サブディレクトリ
追加/変更/削除	ディレクトリ内すべて		C:\inetpub\BackupFolder	テストポリシー	はい

**システム状態のバックアップ**  
 システム状態を保護するため、ポリシー「システム状態」が作成されます (24時間に1回まで)

戻る 完了

「次のバックアップ」に次回のバックアップスケジュール日時が表示されます。  
以上で、バックアップポリシーの作成は完了です。



## 6.2 バックアップポリシーを編集する

バックアップポリシーを編集したい機器の【バックアップ】タブをクリックします。



ポリシー名の右にある「ポリシーを編集」をクリックします。



ポリシーの設定画面に移行しますので、「6.1 項 バックアップポリシーを作成する」をご参考に編集作業を行ってください。



### 6.3 バックアップポリシーを削除する

バックアップポリシーを削除したい機器の【バックアップ】タブをクリックします。



ポリシー名の右にある「ポリシーを編集」をクリックします。

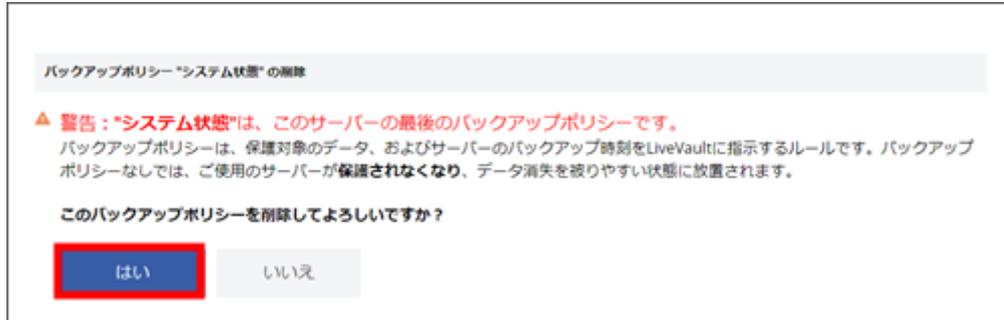


ポリシーの設定画面で、「削除」をクリックします。

※削除されたポリシーは元に戻すことができませんので、ご注意ください。



ほかにバックアップポリシーが存在しない場合、警告画面が表示されます。削除を進めるには、「はい」を選択してください。



保存済のバックアップデータがある場合、バックアップデータを削除する必要があります。バックアップデータ削除日の設定を促されますので、削除日を設定してください。最長 2 カ月後まで設定ができます。バックアップデータの削除が行われた後、バックアップポリシーが削除されます。削除日を決定しましたら、「保存」をクリックしてください。



ポリシー名の右に「削除予定（スケジュール済み）」と表示されますので、設定した削除日になると、自動的にポリシーが削除されます。



## 7 データを復元する

バックアップしたファイルを復元するには、ユーザー専用ページから復元要求を設定します。復元は、復元要求設定の完了後、即時実行となります。

復元したい機器の【復元】タブをクリックしてください。



「新規の復元」をクリックします。



復元ウィザードが起動しますので、「インターネット経由でデータを復元します。」を選択して「次へ」を進みます。



➤ インターネット経由でデータを復元する

対象がインターネットに接続している必要があります。

ユーザー専用ページから簡単に実施でき、1 ファイルから復元可能です。任意の復元ポイントを選択できます。

シーサーガードでは、インターネット経由でデータを復元する他に、メディア復元デバイスを使用した復元をオプションとしてご用意しています。

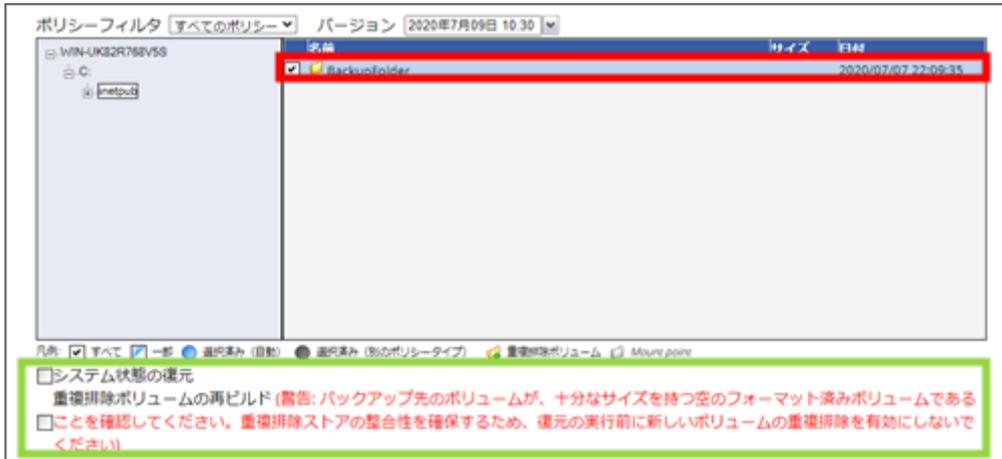
ネットワーク帯域幅を節約しながら、大量のデータを復元することが可能です。

詳細については、サポート (shisa-support@dova.co.jp) までお問い合わせください。

※サーバーコース、クライアント PC (ベーシック) コースのみのオプションとなります。



日付を選択しましたら、復元したいデータにチェックを入れます。



【オプション】タブは、任意の設定となります。必要に応じて設定してください。  
入力が完了しましたら、「完了」をクリックします。



バックアップ構成を確認し、「完了」をクリックします。

復元要求の詳細を確認します。オプションを変更するには、[戻る] ボタンをクリックして、選択内容を確認してください。復元を開始するには、[完了] ボタンをクリックします。

**\*復元テスト\* の復元設定**

データを次の時点で復元	2020年7月09日 10:30
ファイル名の衝突の処理:	既存ファイルを上書き
ディレクトリメタデータ	上書き
復元セキュリティ属性	元の (バックアップされた) NTFSセキュリティ属性を復元
ログ	復元されたすべてのファイルのログを作成
実行する復元ジョブスケジュール即時	

**ファイルシステムの選択**

選択	ルールの種類	ファイル	ディレクトリ	サブディレクトリ
組み込むフ...	厳密に一致するフア...	test.bt	C:\inetpub\BackupFolder	いいえ

Note: To possibly increase restore speeds with a limited internet connection, consider suspending backups.

要求は即時実行されます。復元が完了しましたら、「完了した復元ジョブ」に表示されます。以上で、インターネット経由でのデータを復元は完了です。

概要 バックアップ 復元 レポート ネットワークの使用状況

プロパティ

コンピュータ "WIN-UK82R768V5S"

復元の概要 (ログの表示)

完了した復元ジョブ

復元テスト (詳細の表示) は2020年7月09日 2:01に開始しました (正常終了)。  
 2020年7月09日 15:01に復元が完了しました (2秒以内)。  
 オフサイトから4ファイル (1,650 バイト) を復元しました。

新規の復元

ヒント: 項目を右クリックすると、追加オプションが表示されます。

## 8 レポートを生成する

シーサーガード稼働状況のレポートを生成します。

レポートを生成したい機器の【レポート】タブをクリックしてください。



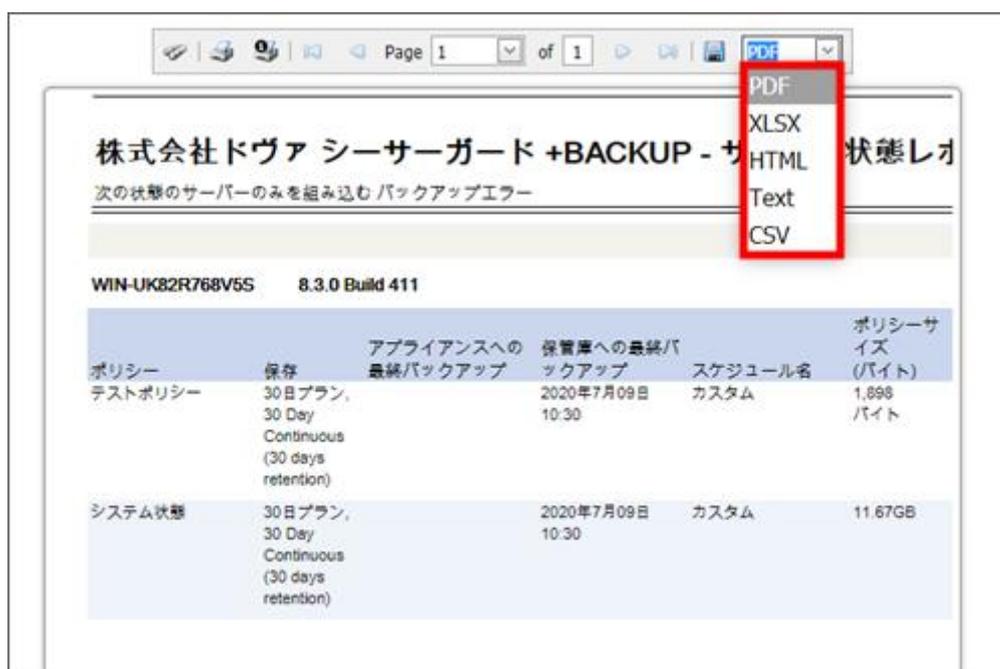
出力したいレポートを選択し、「レポートの生成」をクリックしますと、レポートが生成されます。



作成可能なレポートは以下の4種類です。

- サーバーのレポート
- バックアップログ
- 復元ログ
- バックアップ履歴

生成したレポートは、「PDF」「XLSX」「HTML」「Text」「CSV」形式で、保存することができます。



## 9 シーサーガードを削除する

シーサーガードを削除するには、3つの手順が必要となります。

➤ バックアップポリシーを全て削除する

こちらは、「6.3 項 バックアップポリシーを削除する」で説明していますので、ご参照ください。

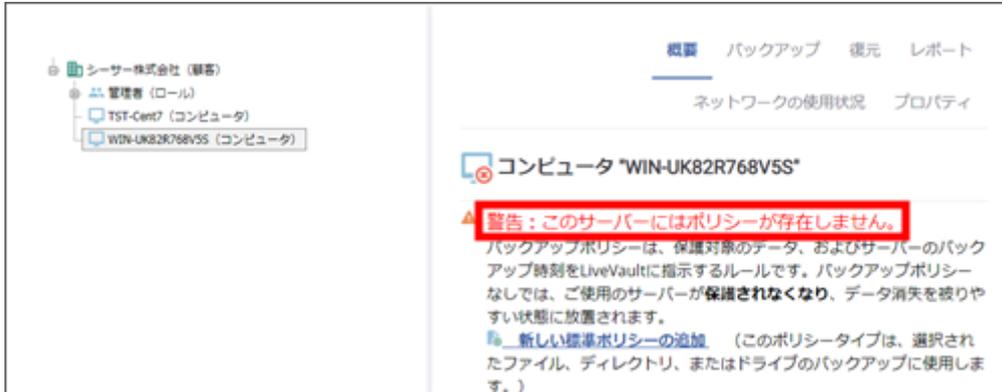
本項では、以下2つの手順について説明します。

➤ シーサーガードのエージェントをアンインストールする

➤ ユーザー専用ページから機器を削除する

## 9.1 シーサーガードのエージェントをアンインストールする

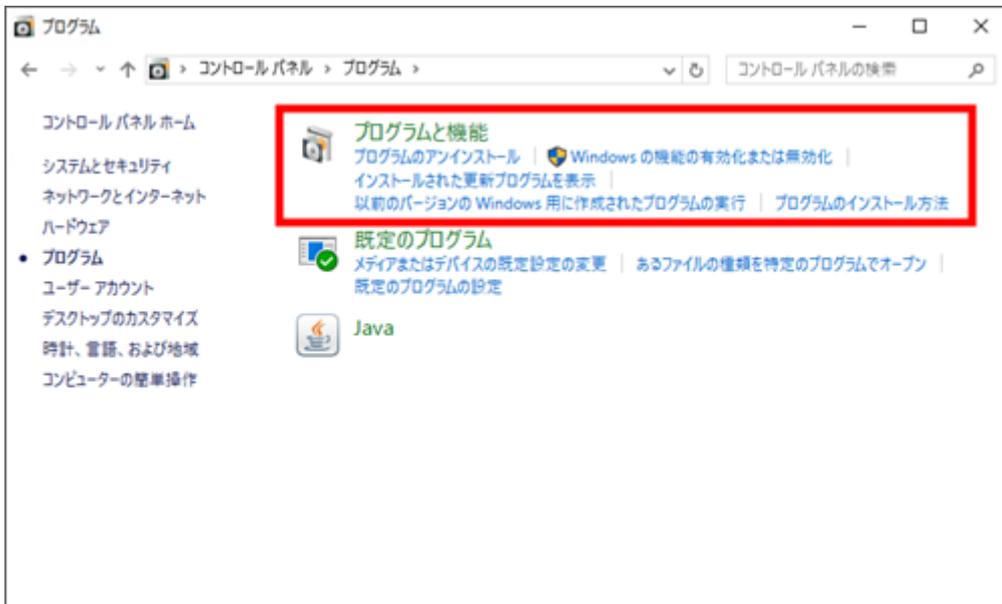
こちらの項目は、バックアップデータは全て削除し、バックアップポリシーが存在していない状態で実施してください。



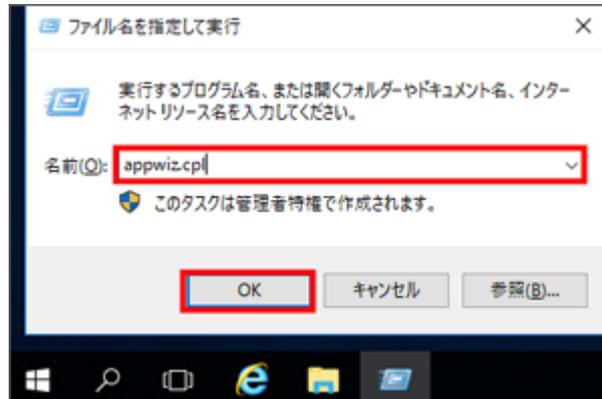
シーサーガードを削除する機器にログインし、【プログラムと機能】を起動します。  
「プログラムと機能」の起動方法は複数あります。

### ➤ コントロールパネルから起動する場合

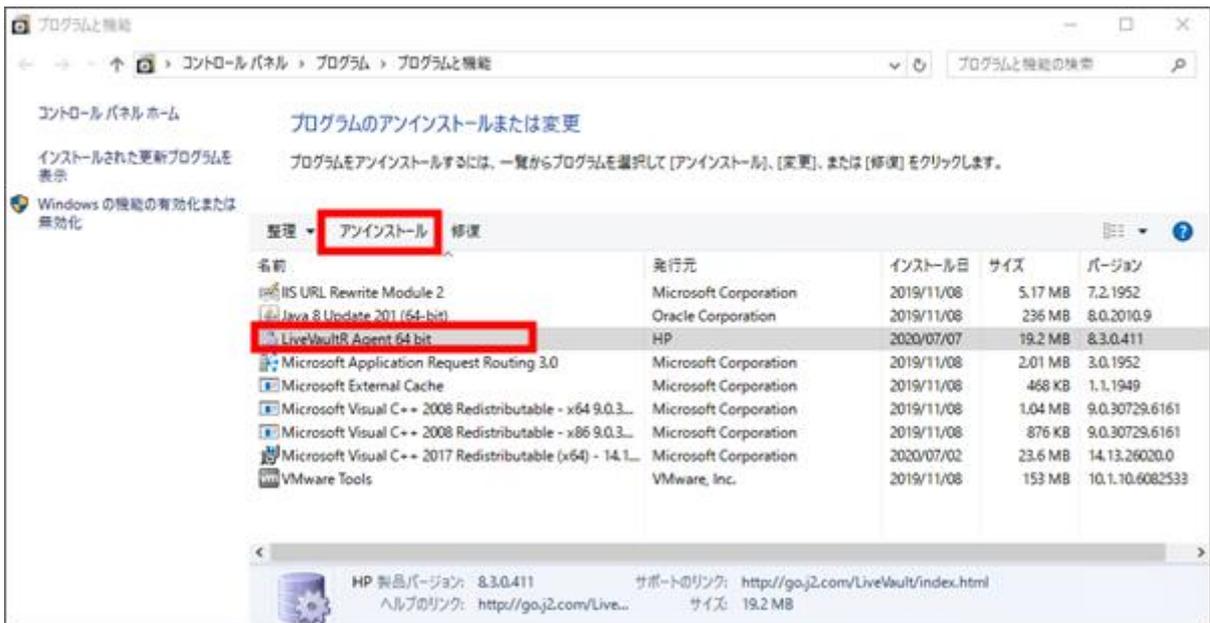
左下の Windows マークをクリック > 【Windows システムツール】 > 【コントロールパネル】  
【コントロールパネル】 起動 > 【プログラム】 > 【プログラムと機能】



- ▶ ファイル名を指定して実行する場合  
左下の Windows マークを右クリック > 【ファイル名を指定して実行】  
名前に「appwiz.cpl」と入力して、「OK」をクリック



プログラムと機能から、「LiveVault Agent」を選択し、「アンインストール」をクリックします。



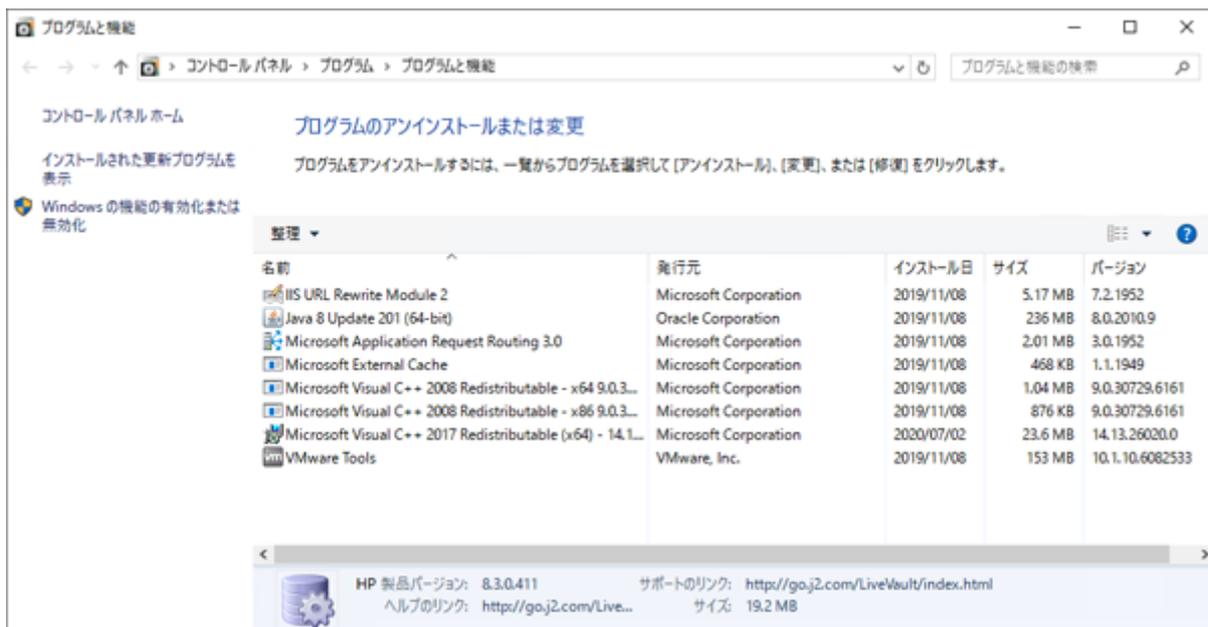
確認ダイアログが表示されますので、「はい」を選択してください。



ソフトウェアのデータを削除するかの警告が表示されます。ソフトウェアデータを全て削除する場合は「はい」を選択してください。



ダイアログが消えたら、プログラムと機能から、「LiveVault Agent」が消えていることを確認してください。



ユーザー専用ページで、シーサーガードをアンインストールした機器との接続が切断された旨のメッセージが表示されていれば、エージェントのアンインストールは完了です。



The screenshot shows a user portal interface. On the left, a navigation tree lists 'シーサー株式会社 (顧客)', '管理者 (ロール)', 'TST-Cent7 (コンピュータ)', and 'WIN-UK82R768V5S (コンピュータ)'. The main content area has tabs for '概要', 'バックアップ', '復元', and 'レポート'. Below these are sub-tabs for 'ネットワークの使用状況' and 'プロパティ'. The main heading is 'コンピュータ "WIN-UK82R768V5S"'. A warning message is displayed: '警告: このサーバーにはポリシーが存在しません。' followed by explanatory text about backup policies. A red box highlights a specific warning: '警告: コンピュータとの接続が切断されました(40分)。' and contact information for support: 'このコンピュータに関する情報を顧客サービスにお問い合わせください。メール: shisa-support@dova.co.jp 24時間受付・翌営業日対応 / 電話: 045-222-6607 月-金 9:00-17:00 (土・日・祝・年末年始を除く)'.

## 9.2 ユーザー専用ページから機器を削除する

バックアップポリシーを削除し、機器からエージェントアンインストールが完了しましたら、ユーザー専用ページから対象機器の削除を行います。

ユーザー専用ページから、対象機器の「プロパティ」をクリックします。



画面右下の「コンピュータの削除」をクリックします。



※この時、バックアップデータの削除が完了していない場合、先にバックアップデータの削除を行うよう表示されます。「6.3 項 バックアップポリシーを削除する」項を参考に、削除を行ってください。

➤ 保存済バックアップデータの削除を促す画面

現在、このポリシーには保存済みのデータがあります。ポリシーを削除するには、最初にこのデータの削除をスケジュールする必要があります。

データの削除日を選択してください：2020/07/09 注：削除したポリシーを戻すことはできません。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

日付の最小値：2020/07/09  
日付の最大値：2020/09/09

キャンセル 保存

確認画面が表示されます。「削除」をクリックしてください。

コンピュータ「TST-CENT7」の削除

コンピュータ「TST-Cent7」を削除してよいですか？

キャンセル 削除

左枠のロールから対象機器が削除されていれば、作業は完了です。

シーサー株式会社 (顧客)

管理者 (ロール)

ようこそ！

シーサーガード・BACKUPのWebインターフェイス株式会社ドヴァ・バックアップサービスへようこそ

実行する操作を選択してください。

開始前に行ういくつかの共通の操作は、以下のとおりです。

システムの管理：ナビゲーションツリーからコンピュータ、アプライアンス、または保管庫を選択し、そのシステムの情報を表示または編集します。新しいコンピュータを追加するには、上部のメニューバーの【ダウンロード】オプションを選択します。